

思います。また、後ほど当クラブ親睦委員長から詳しい説明があると思いますが、今年度当新潟西 RC の夜例会では「食に関する奉仕プロジェクト」の一環で、新潟市が推進している「20.10.0 運動」に実践参加しております。これは、3R（発生抑制・再使用・再生利用）を推進すると共に食品ロス（主に食べ残し）の抑制に繋げるための取り組みですので、出来るだけ高崎 RC の皆さんからもご協力頂きたくお願い申し上げます。

ビジター 高崎 RC 22名 新潟万代 1名  
ゲスト 米山奨学生 李 鈺さん

ニコニコ BOX 総計 37,000 円



7/18	会員数	出席者数	欠席者数	出席率
	37 (37)名	37名	0名	100%
7/4	メイクアップを含む出席者	メイクアップ後欠席者数	メイクアップ後出席率	月出席率
	26名	9名	74.29%	

### 第 2117 回 2019 年 7 月 25 日例会報告

点 鐘  
斉 唱 ロータリーソング『それでこそロータリー』  
握手タイム  
会長挨拶 大澤会長

先週の夕日例会、高崎 RC の皆さんと大いにロータリーを語り合い、親睦を深めたことかと思えます。また「食に関する奉仕プロジェクト」の一環として、初めての「20.10.0 運動」にもご協力頂きありがとうございました。それ自体が奉仕活動になっているとご理解頂ければ幸いです。今年度は当クラブ夜例会にて「20.10.0 運動」に実践参加していきます。

本日の食事は 7 月最終例会という事で恒例のカレーライス、別名 100 万ドルの食事（ミリオンダラーズミール）と言われていますが、当クラブの最終例会がなぜカレーなのかご存知でしょうか？今から約 60 年前の 1960-1961 年にかけて全世界ロータリー会員数が 50 万人に達した時、米国マサチューセッツ州の地区ガバナー チェスター・クランフ氏の提案により世界中に呼びかけられ、月 1 回の例会食事を粗食にして 1 人 2 \$ 節約すれば、世界中で 50 万人 × 2 \$ で計 100 万ドルが R 財団資金として拠出できるとしたものでした。これに同意する形と思えますが、日本人のカレー好きからカレーライスを食べるクラブが全国的に多いようです。しかし、クラブには自治権がありますので、節約で拠出されたお金の使い道として、R 財団寄付に限らず、社会奉仕や国際奉仕、米山記念奨学金、または運営費の経費削減にまわすクラブもあるそうです。終戦記念日に粗食例会を実施して当時を偲ぶクラブもあります。当クラブでは、100 万ドルのカレーライスによって拠出されたお金の使途を明確に定めていませんが、それぞれの年度での工夫があるようです。クラブ運営予備費から R 財団ポリオプラス基金に拠出する形が多いようですので、今年度もその形で拠出しようと思えます。

### ビジター 新潟万代 2 名

#### IM 実行委員会からのお願い

小山 IM 実行委員長・千田ガバナー補佐（新潟万代 RC）

#### 100% 出席バッチの贈呈及び前月出席率報告

片野出席委員

32 年 大野 康則君  
11 年 吉村 鳳一君  
8 年 中郡 正和君  
7 年 中村 文彦君  
4 年 高木 豊隆君  
2 年 後藤 克洋君  
2 年 森田 雅巳君  
1 年 斎藤 将彦君

6 月のメイク後出席率は 74.91% でした。

#### 会員維持・増強委員会 神林委員

7 月 20 日、会員増強セミナー報告

#### クラブ戦略計画委員会 片野委員長

資料回覧

#### 社会奉仕委員会 岡田委員長

8 月 17 日そらいろ子ども食堂の案内と協力をお願い

#### ニコニコ BOX 紹介 姉崎委員

#### 小山 IM 実行委員長・千田ガバナー補佐（新潟万代 RC）

本日は貴重な時間をいただきありがとうございます。10 月 5 日の IM のご出席よろしくお祈いします。

斎藤正彦君 なんとか 1 年で 100% 達成できました。今後よろしくお祈いします。

後藤克洋君 100% バッジ嬉しく頂戴します。ありがとうございます。

高木豊隆君 100% バッジありがとうございます。

中山雄二君 本年度初例会出席です。大澤会長、森田幹事遅くなりましたが、頑張ってください。

大野康則君 100% バッジ 32 回目だそうです。

森田雅巳君 2 千です。

大澤 力君 千田ガバナー補佐、小山 IM 実行委員長、どうぞごゆっくり。夕日例会ありがとうございます。

吉村鳳一君 100% バッジありがとうございます。伊藤先生の前でお祝いしていただいて一生の思い出になりました。

ニコニコ BOX 総計 55,000 円

#### 幹事報告 森田幹事

本日例会終了後、理事役員会を開催いたします。

#### 卓話

『新潟県 県民性の歴史』第一回

新潟大学 特任教授 伊藤 充 氏

### 第 2117 回 7 月 25 日 例会報告

7/25	会員数	出席者数	欠席者数	出席率
	37 (34)名	24名	10名	70.59%
7/11	メイクアップを含む出席者	メイクアップ後欠席者数	メイクアップ後出席率	月出席率
	25名	11名	69.44%	